

令和2年度			
講習の区分	<選択領域講習>受講者が任意に選択して受講する領域	講習時間数	6 時間
講習の名称	【選択】対人コミュニケーション	講習形態	講義・演習
開設者	長崎純心大学	定員	52名
開設日/時間	令和2年7月11日(土) / 8:55~16:20	会場	長崎純心大学(長崎市三ツ山町)大会議室
履修認定対象職種	教諭、養護教諭、栄養教諭	主な受講対象者	幼稚園、小学校、中学校、高等学校、幼保連携型認定こども園教諭、養護教諭、栄養教諭
担当教員(講習代表者) / Eメールアドレス/TEL 担当教員： 畠山均 (人文学部)			
担当教員(分担担当者等)			
講習のねらい/講習方法/講習到達目標 講習のねらい： 人間関係とコミュニケーションの関係について考える。より良い人間関係を構築していくために人間関係の基盤となる対人コミュニケーションの基礎概念、重要性、役割等を考察する。 講習方法： ビデオ視聴、ペアワーク、グループディスカッションなどを取り入れ、問題解決型学習を目指す。 講習到達目標： (1) 人間のコミュニケーションは言語のみで行われているのではなく、全身を使った身体活動であることを理解する。 (2) 人間のコミュニケーションは意識的な行為だけでなく、その多くは無意識的な行為であることを理解する。 (3) 人間のコミュニケーションは話すことだけでなく、聴くことも非常に重要であることを理解する。 (4) 人間のコミュニケーションは、一人ひとりの人間の価値観が反映されていることを理解する。			
講習内容(概要) / 講習計画(時間毎の講習内容を含む) / キーワード 講習内容(概要)： 「コミュニケーション」という言葉は私たちの日常生活に氾濫しているが、その意味するところは実はよく理解されていないのではないかと。人間のコミュニケーション(対人コミュニケーション)とはどのようなものか、そして、その事を知ることによって家庭や職場(生徒、同僚、保護者など)での対人関係はどのように変化するのか。そのような事を講義、ビデオ視聴、ペアワーク、グループディスカッションなどを通して体験的に理解していく。 講習計画・内容：			
	内容等	時間	担当教員
	オリエンテーション	8:55~9:00(5分)	畠山均
	対人コミュニケーションの基礎概念	9:00~10:20(80分)	畠山均
	言語コミュニケーションと非言語コミュニケーション	10:30~11:50(80分)	畠山均
	昼休憩	11:50~12:40(50分)	
	対人コミュニケーションにおける「聴くこと」の重要性	12:40~13:50(70分)	畠山均
	一人ひとりの人間が持つ価値観のちがいの体験的理解	14:00~15:00(60分)	畠山均
	学習事項の確認	15:00~15:30(30分)	畠山均
	筆記試験	15:40~16:20(40分)	畠山均
キーワード： (コミュニケーション) (人間関係) (非言語) (聞くと聴く)			
成績評価の方法	成績評価は、各講習担当者が行う試験の成績や講習中の課題への取り組み等から総合的に判断します。		
成績評価の基準	成績評価は、到達目標達成点を100点とし、総合点で60点以上を合格とします。		
履修認定の方法	成績評価の総合点で合格点に達した受講者に対して履修認定します。		
教科書・教材・参考書	指定図書なし。当日プリントを配布します。		
各自で準備するもの	なし		
受講上の注意	1. 「講習の名称」が同じものは1度しか受講できません。 2. 視聴障害や聴覚障害などのため、受講に際して特別な配慮が必要な方は、受講申込前に事務局へお問合せ下さい。 3. 遅刻は原則として認めません。		